

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた市長メッセージ

本日(12月8日)、山形市内で初のクラスターとなる事例が確認されました。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症患者の発生が増加しており、市内では11月以降、本日まで27名の新規感染者が発生し、最大限の警戒が必要な状況となっています。

市民の皆様には、マスクの正しい着用や手指消毒、三密を避けるなどの基本的感染予防策を今一度徹底して下さい。

また、冬に入りますます感染症が拡大しやすい季節になりましたので、家庭や職場におけるこまめな換気や適切な湿度管理にも努めていただきますようお願いいたします。

体調が悪い場合は、軽い症状であっても、無理をしないで仕事や外出は控えていただき、早めに「かかりつけ医」または「受診相談センター」にご連絡ください。山形市としても、引き続き、山形市保健所を中心に全力で感染症対策に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性のある病気です。感染された方やその家族、医療従事者の皆様などに対する差別や偏見、誹謗中傷などの行為は絶対に行わないようお願いいたします。

市民の皆様の感染予防対策の実践が極めて重要です。市民一丸となって新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めていきましょう。

令和2年12月8日

山形市長 佐藤孝弘